



NPO法人篠山ナマステ会通信

2020(R2)年
3月31日発行

No. 6
(通巻No.38)



セティデビ小学校の子どもにサッカーボールを贈呈しました。



後期中等教育等に就学する奨学生と懇談しました。



女性グループによる家畜飼育を視察しました。

ネパール事務局会議 ネパールとの 新たな交流を！

2020年1月14日から18日までネパールを訪問し、事務局会議を開催しました。篠山ナマステ会基金の使われ方の確認と今後の交流のあり方を協議するためです。

詳細については、次頁に報告します。

- ① バチカ村の女性グループと懇談し、ヤギ等の飼育状況を視察しました。
- ② 奨学生との話し合いをしました。
- ③ フェアトレード製品の製作工場を視察しました。
- ④ 次年度以降のSSSとの契約内容について協議しました。

報告 ネパールの 現状について

●女性グループとの懇談

会員数は32名で当初はハーブの栽培で生計を立てていました。SSSがこの村に入りグループを組織する中でヤギ飼育から、豚、牛飼育を始めていました。牛は牛乳を搾り、子供たちに飲ませるとともに市場に売り現金収入を得ています。この村では夫など家族ぐのみで応援しています。生活に余裕ができ、家を改築したり、子供を学校に通わすことができるようになり、一段と家畜の飼育に励むという好循環が生じています。ささやかですが、本会の支援が村を変えつつあることを実感しました。



●奨学生との話し合い

本年度の奨学生は16名の中・高校生です。そのうち13名の生徒が話し合いに参加しました。このうち9名がセティディビ小学校の卒業生もしくはガハテ村出身者でした。

どの子も「家庭が大変だから支援を受けている」ことを理解しており、「文房具等の心配をすることなく勉強できる」「学費が出るので助かっている」等の声が聞かれた。

将来のことについて尋ねると「軍人、学校の先生、看護師、歌手になりたい等の具体的な職業を答えていたが、中には貧しい人たちのことを考えたい、結婚しても自分で収入を得るように働きたい」と答えた子もいました。

選択する職業が限られている上、16〜18歳くらいで結婚する習慣になっているネパールの女性たちの将来への思いと、現実に対する複雑な気持ちを感じられました。



●フェアトレード製品の製作工場視察

パタン市にある工場を初めて視察しました。案内された所は4階建てのビル2棟で囲まれた、コの字型の大工場であらゆる製品が作られていました。

インドから輸入した糸を染色したり、その糸を布に織りベッドカバーやスカーフ等を作ります。フェルトを使った土産用の人形も作っていました。土をこねて皿や茶碗等の陶器を作っていたり、カットした木で額を作り、絵具で絵を描きトレイや小物入れを作る部屋もありました。この工場では900人もの人々が働いているということです。

帰国前、この工場建設にかかわったゴパールさんと懇談することができ、今後のネパール支援と交流を考える良い機会となりました。



染色した生地を作る



布製の靴を作る



スカーフを作る



木製のトレイを作る



プリント生地を作る



陶器で風鈴を作る

丹波篠山市市民活動助成事業・兵庫県国際交流協会支援事業

後援：丹波篠山市教育委員会

ネパール市民講座

Be me, Be us, Be Asian アジアのみんなと生きていこう



第2回 おせち料理に挑戦しよう

2018 - 2020

12月15日(日)

丹波篠山市民センター調理室
10時から13時(受付9時半より)

篠山ナマステ会は、これまでのネパールとの関わりを経験を活かして、東京オリンピックが開催される2020年までの3年間、主にアジアの皆さんとさらに仲良くなっていく事業を展開しています。今回は日本の伝統のお正月の食べ物のおせち作りの体験をつうじてアジアの皆さんと交流します。日本にいる間に「おせち料理」を覚えて皆さんの参加も待っています。

参加費：800円 500円

持ち物：参加費、エプロン、三角巾、

手拭きタオル、筆記用具



篠山ナマステ会はアジアの皆さんとの交流を応援しています

定員：24名

締め切り：12月7日

託児サービスはございませんが、
保護者同伴ならお子様も参加いただけます。

NPO 法人篠山ナマステ会

申し込み・問合せ：

下記事項をご記入いただき Fax でお願います。

篠山ナマステ会フェイスブックページ、電話でも

申し込みできます。 090-7551-8324 (渡辺)

FAX番号 ⇒ 079-594-1407 (篠山ナマステ会事務局)

氏名	住所	電話 or メール	児童等
			小学生・中学生・一般
			小学生・中学生・一般

ネパール市民講座

「おせち料理に
挑戦しよう！」

市内在住で中国からの研修生やマレーシアからの学生と一緒に日本の伝統料理を体験しました。「おせち料理」は日本のお正月に欠かせないもので、普段食事を作ってくれる女性に、お正月の三ヶ日は休んでもらおうという意味があります。また、正月の火を聖なるものとして、火を使うことをできるだけ避けるべきという風習から、日持ちするものが入れています。

ネパール、中国、ベトナム、マレーシアの正月料理について参加者から話を聞き、交流しました。



関西風の肴三種は？

数の子：

卵の数が多いことから子孫繁栄を
願ったもの

黒豆：

まめに働き、まめに暮らせる、
健康と長寿を願ったもの

手作り(ごまめ)：

五穀豊穡を願ったもの



市民活動助成金実績報告会に参加

2月3日

市民センターで開催された報告会で渡辺理事、本荘理事により助成金を活用した市民講座開設事業について報告しました。

次年度もこの助成金を活用した事業を計画しています。



2019年度 NPO法人篠山ナマステ会のあゆみ

- 月 日
- 3 29 会計監査
 - 4 1 定例理事会
 - 20 NPO法人篠山ナマステ会総会
 - 5 13 定例理事会
 - 3 定例理事会
 - 30 ヤギ肉料理試食会
 - 7 1 定例理事会
 - 25 20周年記念事業小委員会
 - 8 4 **ネパール市民講座①「ヤギ肉料理に挑戦しよう」**・定例理事会
 - 9 2 定例理事会
 - 10 7 定例理事会
 - 27 国際理解フォーラム2019「ふれあい地球村」参加
 - 11 1 広報紙「NPO法人篠山ナマステ会通信」第5号配布
 - 4 定例理事会
 - 17 N G Oネパール『虹の家』主催ネパール祭り参加
 - 12 2 定例理事会
 - 7 「第15回人権フェスタin丹波篠山」参加
 - 15 **ネパール市民講座②「おせち料理に挑戦しよう」**
 - 23 ネパール連絡会議参加者打合せ
 - 1 6 定例理事会
 - 14 ネパール連絡会議（→18日）
 - 26 **市民センターまつりで「ネパール支援バザー」実施**
 - 2 3 市民活動助成金活動報告会、定例理事会
 - 14 調整会議（市民活動助成事業に関する調整）
 - 22 ふれあい交流会
 - 24 山岸永子会員送別会
 - 3 4 定例理事会
 - 25 臨時理事会
 - 31 広報紙「NPO法人篠山ナマステ会通信」第6号配布



NPO法人
篠山ナマステ会

■事務局

〒669-2221
丹波篠山市西古佐921

■郵便振替口座

00930—7—332918

案内

令和2年度総会を開催予定

日時 5月9日（土） 13時30分

場所 市民センター

記念講演 「ネパールの現状報告2020」

と題して、ネパール事務局会議を通じて得られたネパールの現状を報告し、今後の交流のあり方を考えます。

講演は、どなたでも参加できます。多くの参加をお待ちしています。

令和元年度 ご厚志いただいた方々 (敬称略)

協力金

酒井 美春	遠山 美鈴
中田 真美	吉本 武弘
下吉富久子	荻野 正憲
広田 章年	田辺美起枝

合計 55,000円

篠山ナマステ会募金箱
2,270円

合計金額 57,270円

ありがとうございました。